

浦幌町立博物館だより

2026(令和8)年2月号

編集・発行: 浦幌町立博物館 ☎089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1 / ☎015-576-2009



博物館サイト



博物館note

高病原性鳥インフルエンザと博物館

誰が野生動物を守るのか？

浦幌は野生動物、特に渡り鳥などの野鳥が多く飛来する町として知られていますが、そうした渡り鳥から、近年「高病原性鳥インフルエンザ」の検出が相次いでいます。

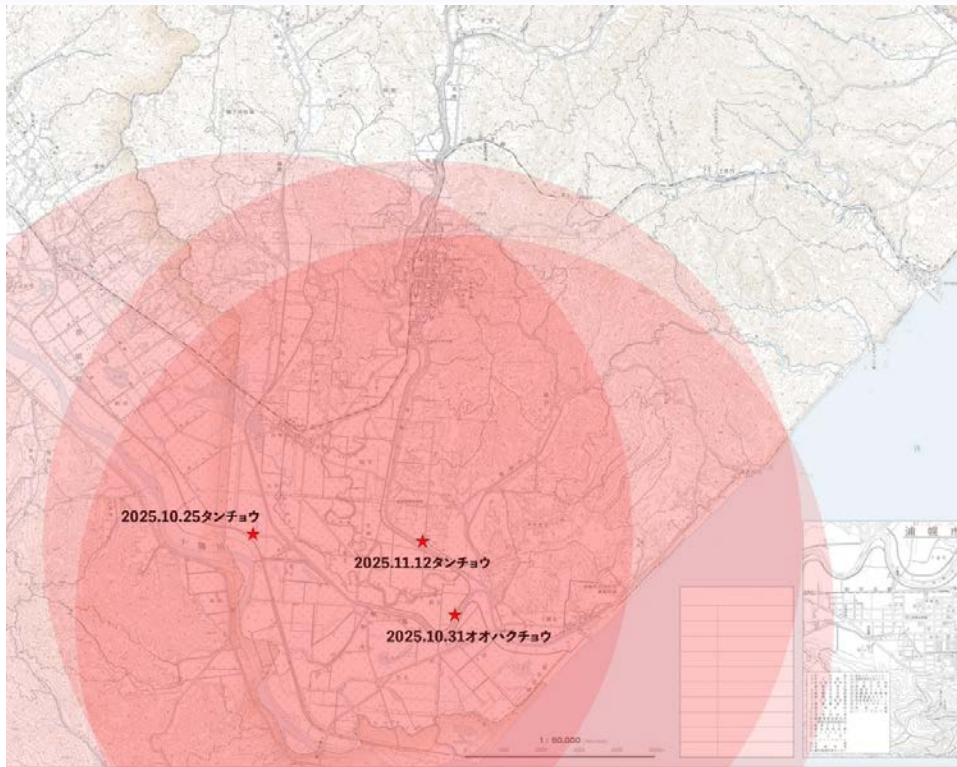
1月31日現在、2025年シーズンにおける日本での野鳥からの鳥インフルエンザ検出は78例に及び、このうち3件が浦幌町で死んだ個体から確認されたものでした。

いま、道東では、シマフクロウやオジロワシのような絶滅の恐れのある野鳥が、高病原性鳥インフルエンザに感染しています。

鳥インフルエンザの感染実態を把握するためには、検体(死体)を回収して検査を実施したり、感染して異常な行動を示す個体がいらないかモニタリングするなど、データを集めることが大切です。

博物館では、関係機関と連携して野鳥の高病原性鳥インフルエンザの実態把握に努めています。

(浦幌町立博物館 学芸員 持田誠)



2025年11月12日現在の高病原性インフルエンザ発生地点と「野鳥監視重点区域」(解除済み)。赤い★印が感染個体が回収された回収された地点で、北海道庁や博物館などがここから半径10km以内(赤い円内)において重点的に野鳥の異常行動や死体などをチェックして回る。

博物館の収蔵資料から

こんな資料を集めています！

上浦幌の剣道資料



録が綴られています。博物館ではこれらの移管を受け、今後整理・登録作業をおこなう予定です。

(浦幌町立博物館 学芸員 持田誠)

トリノメ商店で 本の話しよう！

図書館から

BOOK TALK

こころとあたまの、深呼吸。

あなたの好きな本を持ち寄って
気軽に本の話を楽しみましょう。
あなたの好きを語っていませんか？



【日時】2月28日(土) 14時30分～16時00分

【場所】トリノメ商店(浦幌町字寿町4番地)

【定員】なし

【参加】無料

【申し込み】図書館へ電話 015-576-5833

※当日参加もOKです！



2月の博物館お知らせ

企画展

ぼくの、わたしの、 書き初め展

1月31日（土）

2月15日（日）

場所:博物館ロビー

もみじ子会のこどもたちが書いた書き初めをはじめ、大人もまじえた力作が勢揃いです。



ひな人形展

2月22日（土）

3月15日（土）

場所:博物館ロビー



博物館収蔵資料の「ひな人形」を展示します。留真温泉にも1基展示しますので、あわせてご覧下さい。

企画展

博物館講座

卒業論文大発表会 浦幌のヒグマこんなに調べました！ 2026

2月7日（土）

13:00～17:00

場所:博物館2階視聴覚ホール

申し込み不要・無料

発表者や演題の詳細は、博物館ホームページで公開します。

共催：浦幌ヒグマ調査会・酪農学園大学野生動物生態学研究室
浦幌町立図書館・中央公民館

講演：佐藤喜和（酪農学園大学教授）

ほか大学生たちによる卒業論文の発表

厚内公民館文化週間講座

卒業論文発表会 環境の揺れる網

北海道浦幌町厚内におけるサケ漁を取り巻く応答的関係

2月11日（水・祝）講演：数田希紅（北海道大学文学部4年）

14:00～15:00

場所:厚内公民館

申込不要・無料

共催：厚内公民館

厚内のサケ漁に関わる皆さんから聞いた、サケ漁の変化や、獲れる魚の変化、そして海や川、周りの風景がどのように変わってきたのかなどのお話をまとめました。皆さんから伺ったお話をもとに、写真などを展示しながらご紹介します。

博物館講座

博物館長のしごと ～地域博物館のあり方をめぐって～

3月7日（土）

14:00～17:00

場所:博物館2階
視聴覚ホール

申込不要・無料

講演：石川直章（小樽市総合博物館長）
上田真弓（浦幌町教育委員会教育長）

長く小樽市の学芸員を務めてきた石川直章館長より、館長のしごとをはじめ、さまざまな博物館のはたらきについて講演いただいたのち、上田真弓教育長が「浦幌の教育と博物館」について講演。当館の将来を含め地域博物館のあり方を議論します。

後援：道東三管内博物館施設等連絡協議会・十勝管内博物館学芸職員等協議会

博物館について意見を聞く会

博物館の今後のあり方について 皆様の声を聞いています。

博物館を法律上の登録博物館として拡充していくか、登録を解除して機能を縮小していくか、皆様の声を聞くための座談会を随時開催します。詳しくはホームページをご覧ください。

入館料：無料

開館時間：10:00～18:00

バリアフリートイレ完備
車いす常備

多言語化表記には未対応

学芸員：1名配置

展示解説の申込み、レファレンス、資料調査等は事前に電話かメールにてお申し込みください。

2月 休館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

休館日：月曜日・祝日の翌平日、
月末資料整理日

2月27日（金）は資料整理休館となります。



JR根室本線浦幌駅下車徒歩8分
帯広駅より普通列車…約1時間
池田駅より普通列車…約30分
釧路駅より普通列車…約2時間
鉄道のご利用が便利です！

【運賃】

帯広～浦幌間 1380円（片道）
釧路～浦幌間 1800円（片道）



駐車場無料
帯広市より国道38号線約1時間
釧路市より国道38号線約1時間半
道東自動車道浦幌ICより約50分



web note

浦幌町立博物館

The Historical Museum of Urahoro

お問い合わせ・申し込み: 電話 015-576-2009

〒089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1

E-mail: info@museum-uraho-